

## シクロヘキサン製造装置の竣工について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、石油化学製品シクロヘキサンの需要増大に対応するため、昨年11月から、知多製油所(所在地:愛知県知多市、所長:木村政信)において同製品の製造装置の建設を進めてまいりましたが、このたび装置が完成し、本7月22日、竣工いたしました。
2. 今回竣工した装置の概要等は次のとおりです。
  1. 生産品目:シクロヘキサン(Cyclohexane)
  2. 生産能力:年間10万トン
  3. 総工費:約10億円
  4. 施工業者:日陽エンジニアリング株式会社
3. 当社は、これまで知多製油所において年間約12万トンのシクロヘキサンを生産してまいりましたが、今回の新設により、2基のシクロヘキサン製造装置で合計年間22万トンの生産能力を有することになります。これは国内最大級であるとともに、1つの生産拠点の生産能力としてはアジア最大となります。また、当社は、シクロヘキサンを国内外に全量販売しておりますが、今回の能力増強に伴い、2005年度の販売目標を22万トンとしております。
4. なお、シクロヘキサンは、ベンゼンを水素添加して製造される液体製品で、主にカプロラクタムやアジピン酸の製造原料として使用され、それら中間製品を経て最終的にはナイロンとして広く利用されています。ナイロンについては、自動車・家電・コンピュータ向け樹脂の需要が旺盛であることなどから、今後数年間、年率4~5%程度の成長が見込まれており、シクロヘキサンについても同様な需要の伸びが期待されております。

### ● シクロヘキサン製造装置外観写真

